



2017年2月6日

サノフィ株式会社
株式会社ヤクルト本社

サノフィとヤクルト本社 抗悪性腫瘍剤 アフリベルセプト ベータ(遺伝子組換え)の コ・プロモーション契約締結のお知らせ

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ジャック・ナトン、以下「サノフィ」と)と株式会社ヤクルト本社(本社:東京都港区、代表取締役社長:根岸孝成、以下「ヤクルト本社」)は、このたび、サノフィが製造販売承認申請中の抗悪性腫瘍剤 / VEGF(血管内皮増殖因子)阻害剤 アフリベルセプト ベータ(遺伝子組換え)(以下「アフリベルセプト ベータ」)について、日本におけるコ・プロモーション契約(以下「本契約」)を締結したことをお知らせします。

「アフリベルセプト ベータ」は、がんの増殖や転移に関与する VEGF-A、VEGF-B および胎盤増殖因子(PIGF)に作用する分子標的治療薬であり、海外では 2012年8月に米国食品医薬品局(FDA)により初めて承認されて以来、現在では 70以上の国と地域で承認(2016年9月現在)されている薬剤です。

日本においては、治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸がんの効能・効果において、2016年4月にサノフィが製造販売承認申請を行いました。「アフリベルセプト ベータ」の承認および薬価収載後は、本契約に基づき、サノフィが製造販売を行い、サノフィとヤクルト本社が共同してプロモーション(コ・プロモーション)を行います。

結腸・直腸がんは国内の罹患者数が最も多いがんであり、今後も増加すると予測されています*が、サノフィとヤクルト本社は、このコ・プロモーションを実施することで、より多くの患者さんに新しい治療の選択肢をご提供し、オンコロジー領域において日本の患者さんや医療関係者へ更なる貢献をしていきたいと考えています。

以上

* 国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター

サノフィについて

サノフィは、グローバルヘルスケアリーダーとして、患者さんのニーズにフォーカスした医療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。5つのグローバルビジネスユニット(糖尿病および循環器、ジェネラルメディスンと新興市場、サノフィジェンザイム、サノフィパスツール、コンシューマー・ヘルスケア)で組織され、パリ(EURONEXT: [SAN](#)) およびニューヨーク(NYSE: [SNY](#)) に上場しています。日本においては、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンの実現に向けて、患者中心志向に基づき、医薬品等の開発・製造・販売を行っています。詳細は<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。

ヤクルト本社について

ヤクルト本社は、「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」という企業理念の下、医薬品、飲料・食品、化粧品の開発・販売を行う日本企業です。医薬品事業においては、抗がん剤「カンプト[®]」や「エルプラット[®]」等の開発・販売を通じて、世界に評価されるオンコロジーカンパニーとして医療・医薬への取り組みを進めています。ヤクルト本社に関する更なる情報は<http://www.yakult.co.jp>をご参照ください。